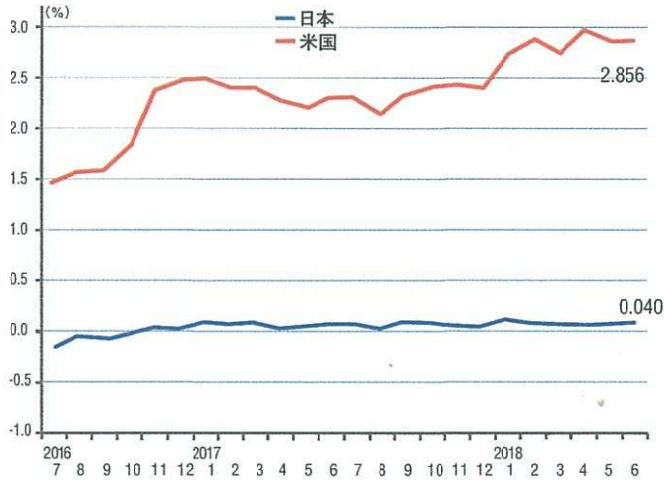


長期金利

新発10年国債利回り(長期金利:月末終値)の推移



(資料)財務省、米連邦準備制度理事会

～日本の長期金利は2か月ぶりの上昇～

■2018年6月29日の日本の新発10年国債利回りは5月31日に比べて0.001%上昇し、0.040%となりました。依然として日銀のイールドカーブコントロールによって日本の長期金利は低水準で推移しています。

～米国の長期金利は2か月ぶりの上昇～

■2018年6月29日の米国の新発10年国債利回りは5月31日に比べて0.008%上昇の2.856%となりました。6月12～13日に開催された米連邦公開市場委員会(FOMC)は予想通り政策金利を0.25%引き上げました。同委員会は政策金利の見通しについて、今年の利上げ予想を年3回から4回に上方修正しました。

預貸金

福岡県の預金、貸出金の推移(前年同月比)



(資料)日本銀行福岡支店、JA福岡信連

(注)預金残高、貸出金残高は国内銀行及び農業協同組合の合計

～貸出金、預金ともに増加～

■2018年4月の福岡県の貸出金残高は、前年同月比2.7%増の19兆3,963億円(5,024億円増)となりました。不動産業向け貸出が堅調に推移しており、法人・個人ともに増加しています。

■2018年4月の福岡県の預金残高は、前年同月比3.0%増の25兆9,749億円(7,673億円増)となり、法人・個人ともに増加しました。マイナス金利の影響により、依然として定期性預金の伸びは不調であるものの、流動性預金が堅調に推移しています。

企業倒産

倒産件数・負債総額(福岡県)



(資料)東京商工リサーチ

～倒産件数、負債総額ともに減少～

■2018年5月の福岡県における倒産件数は33件(前年同月比1件減)、負債総額は23億2,200万円(同27億6,500万円減、54.4%減)となりました。産業別の倒産件数は、建設業(3→7件)が増加し、製造業(3→2件)、卸売業(6→4件)等が減少しました。また地区別の倒産件数は、福岡地区19件(前年同月比3件減)、北九州地区9件(同3件増)、筑後地区5件(同1件減)となりました。負債総額は小売業(10.3億→4.8億円)、卸売業(12.2億→2.6億円)、建設業(10.3億→1.8億円)などの業種で減少しています。